

## IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム第14回会合

### ご注意:

- ご参加いただいた方はすべて議事録にお名前とご所属が掲載され公開されます。
- ご発言の際は以下をご了承の上ご発言ください。
  - 本会合での発言内容はすべて録音・録画されたうえで公開されます。
- ビデオをオンにされますと、ミュートしていても顔映像が録画公開される場合があります。

日時: 2022年2月14日(月)17:00-19:00

参加者(五十音順・敬称略):

場所: オンライン開催

司会進行: <冒頭確認予定>

資料:

1. 2022年スケジュール案
2. IGF 2021報告会アンケート集計結果

### アジェンダ:

1. 本日の打合せの目的確認 [5分]
  - IGF2023ホスト(政府)としての検討状況の共有
  - 今後のスケジュール
  - IGF2021報告会の振り返り
  - 本格体制／組織化について
2. 前回議論の振り返り [10分]

### 第13回会合の概要:

- 総務省からの状況報告【総務省飯田さん】
  - IGF 2021報告会
    - 挨拶者はまだ決まっていない
    - テーマセッション:テックとシビルについては声掛けをして返事待ち。ユースについては、高校生ICT Conferenceに参加した高校生に参加してもらうべく指導教諭とやり取りをしている。
  - IGF 2023に向けた取り組み
    - データ通信課も含めた、実体に関連の深い部局との連携を模索している
    - 方向性について動き出したら皆に共有しつつ体制づくりを進めたい
    - 会場については候補はあるが決まっていない。今年中旬以降に国連の視察団が来て会場を見て決めることになっている。
- IGF MAGメンバーからの報告【CFIEC河内さん】
  - 前回活発化チーム会合開催日の夜に行われたオリエンテーションセッションに参加した。自己紹介の後に2022年のMAGスケジュール案が提示された。現在今回のテーマ案などについて2月14日まで意見募集中である。誰でも提出可能。
  - 次回は第1回MAG会合と第1回Open Consultationが2月23日から25日にかけて開催される予定。その次は6月に第2回MAG会合、9月に第3回MAG会合が予定されている。
- IGF2021報告会
  - 1. 開会挨拶
    - 総務省のどなたかからご挨拶いただく(調整中:飯田さん)
  - 2. IGF 2021報告【コーディネーター:立石さん】
    - ステークホルダー毎に登壇いただく

- 政府セクター: 飯田さん
  - プライベートセクター: 横澤さん
  - シビルソサエティ: MyDataJapan他に打診中
  - 技術コミュニティ: 堀田さん
- 3. テーマセッション(DFFT/グローバルデータガバナンス)【コーディネーター: 飯田さん】
  - テックとシビルについては声掛けをして返事待ち。ユースについては、高校生ICT Conferenceに参加した高校生に参加してもらうべく指導教諭とやり取りをしている。
- 4. 国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化セッション【コーディネーター: 前村】
  - パネリストは指名せず必要に応じて参加者に意見を言っていたこととしたい。
  - 本日用の資料を作成したので、その議論と前回の議論を踏まえて報告会当日は議論したい。
- 当日運営: 本田氏と河内氏にお手伝いいただけることになった。
- 2022年のスケジュール
  - 2022年の事前会合に向けてスケジュールを引きたいと考えている。
  - グローバルIGFと同様テーマ募集をするかどうか:
    - アイディア出しを兼ねて、先行的にテーマを募集してはどうか
    - テーマと同じタイミングでセッションも募集してはどうか
    - 総合テーマを決める意味はあるかもしれないが、それ以外のテーマをあえて決める必要があるかどうか分からない。テーマに乗らないとセッション選考に外れるようなテーマ設定はしない方がよい
    - グローバルIGFと違って応募セッション数が多くないだろうから、テーマを設定して絞り込む意味がない
    - テーマ募集よりも、セッション募集を第1次、第2次とやって期間を長くすると準備が段階を追って進められるのではないか
    - 具体的なセッションまで行かなくてもアイディアを募集するとよいのでは
- 組織化
  - 組織の目的を書き出してみた
  - 設立発起人が必要
  - 会が成立したら会員集め
  - 理事会を作る。理事は会員総会で選出
  - コーカスも必要
  - 法人化するかどうかも含めて、どういう組織形態(一般社団法人など)にするかを決めた方がよい。
  - 出資して会員になることと、活動そのものは切り分けて考えた方がよい
  - 会員には場をきちんと作る場所に魅力を感じてもらい、コーカスは基本的に個人が参画という形にするのがよいのでは
  - 個人会員もありなのでは
  - 個人会員で組織すべき、法人会員で組織する意味がわからない。EuroDIGは会員は個人だけ。企業は組織パートナーという形で関与している。
  - APNICやJPNICは通信事業者が自分たちの共有資源を効率的に分配するため組織するものなので、法人会員だけでよいが、インターネットガバナンスはそうではないのでそれらの組織をモデルにすべきではない。中途半端に個人会員と法

人会員を入れるとオーストラリアのauDAのようにもめたりするのでバランスのと  
り方が難しい。ガバナンス上でイコールフットディングを維持するのは難しく自分  
にも答えはない。

- 組織は事務局的な組織ということをはっきりさせるべき。そうすれば法人会員だ  
けで構成されてもよいのかもしれない。法人のモデルを参考にする前にどこから  
出発するか選択が必要ではないか。
- 議論そのものの活動と組織運営活動は全く違うレイヤーで、組織運営側チーム  
にはスポンサーが入るべき。とはいえスポンサーもサポートに加え、サブスタンス  
としてのインプットもするのだろう。
- 日本で活動に共感して資金提供するスポンサーが継続的に会費を出してくれる  
かは難しいと思った。
- JANOGではスポンサーが協賛するメリットが、技術的な商材を参加者である技  
術者に販売できる、自社の技術者が育つというのがあるが、事務局的なものへ  
のおぜん立て的な組織への参画についてのモチベーションの設計は難しい。
- 時間が来たので持ち帰りとしていただき、IGF報告会の組織化議論のセッション  
で議論したい。

### 3. 宿題の進捗確認 [5分]

No	状況	内容	担当	期日	実績	備考
18	完了	第8回会合の資料を掲載	山崎			
19		第8回会合の議事録案を作成	前村			
20		第8回会合の議事録案のラストコール実施	山崎			
21		第8回会合の議事録案を公開	山崎			
22	完了	第8回会合の録画を作成	山崎			
23	完了	第8回会合の録画のラストコール実施	山崎			
24	完了	第8回会合の録画を公開	山崎			
25	完了	事前会合用カウントダウンタイマー調達	山崎	10/26	10/20	
26	完了	事前会合発表者との連絡用Slack設置	山崎			
27	完了	事前会合発表者にSlackに入ってもらようよう連絡	山崎	10/20		
28	完了	D2-3プログラム現地登壇者の有無及び人数を確認	立石	10/20		
29	完了	オープニング・クロージング登壇者確定	立石・前村	10/22		
30	完了	D2-1 日本のインガバ活動組織化...プログラム内容・登壇者確定	立石・前村	10/22		
31	完了	D2-1 日本におけるマルチステークホルダー...概要紹介文作成	前村	10/19		
32	完了	事前会合アンケート作成	高松			

33	完了	事前会合動画編集公開	山崎			
34		事前会合レポート作成	山崎	12月上旬		
35	完了	IGF2021報告会プログラム案作成	上村	11/29	11/29	
36		新体制案作成	前村			
37	完了	第9回会合の資料を掲載	山崎			
38		第9回会合の議事録案を作成	山崎			
39		第9回会合の議事録案のラストコール実施	山崎			
40		第9回会合の議事録を公開	山崎			
41	完了	第9回会合の録画を作成	山崎			
42	完了	第9回会合の録画のラストコール実施	山崎			
43	完了	第9回会合の録画を公開	山崎			
44	完了	IGF 2021国内事前会合用Slackを閉鎖	山崎	11/30	12/1	
45	完了	IGF報告会テーマセッションのネタ探し	上村・前村	12/17	12/20	MLベース
46	完了	第10回会合の資料を掲載	山崎			
47		第10回会合の議事録案作成	山崎			
48		第10回会合の議事録案のラストコール実施	山崎			
49		第10回会合の議事録を公開	山崎			
50	完了	第10回会合の録画を作成	山崎			
51	完了	第10回会合の録画のラストコール実施	山崎			
52	完了	第10回会合の録画を公開	山崎			
53	完了	第11回会合の資料を掲載	山崎			
54		第11回会合の議事録案を作成	山崎			
55		第11回会合の議事録案のラストコール実施	山崎			
56		第11回会合の議事録を公開	山崎			
57	完了	第11回会合の録画を作成	山崎			
58	完了	第11回会合の録画のラストコール実施	山崎			
59	完了	第11回会合の録画を公開	山崎			
60	完了	第12回会合の資料を掲載	山崎			
61		第12回会合の議事録案を作成	山崎			
62		第12回会合の議事録案および録画のラストコール実施	山崎			
63		第12回会合の議事録を公開	山崎			

64	完了	第12回会合の録画を作成	山崎			
65	完了	第12回会合の録画のラストコール実施	山崎			
66		第12回会合の録画を公開	山崎			
67	完了	IGF報告会>オープニング・クロージングのいずれかでの挨拶者決定	飯田			
68	完了	IGF報告会>IGF2021報告部分の市民社会からの発表者探索決定	立石			
69	完了	IGF報告会>DFFT・データガバナンス>話者探索決定	飯田			
70	完了	IGF報告会>国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化>セッション形態を考える	前村			
71		本格体制>議論準備	前村			
72		第13回会合の議事録案を作成	山崎			
73		第13回会合の議事録案のラストコール実施	山崎			
74		第13回会合の議事録を公開	山崎			
75	完了	第13回会合の録画を作成	山崎			
76	完了	第13回会合の録画のラストコール実施	山崎			
77		第13回会合の録画を公開	山崎			
78	完了	第13回会合の資料掲載	山崎			
79		2022年・2023年のスケジュール案作成	山崎			
80		IGF報告会>資料を公開	山崎			
81		IGF報告会>録画を公開	山崎			

4. IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告 [10分]

5. 2022年度のスケジュールについて [15分]

- IGF 2023への国内からのアジェンダ提案スケジュールについて
- IGF 2022事前会合に向けた準備をどうするか

6. IGF MAG報告[5分]

7. IGF2021報告会の振り返り[30分]

- アンケート集計結果を共有

8. 本格体制をどうするか [20分]

- 今後のエンゲージメント活動
- 事務局体制
- コスト負担

9. 本日の議論を受けたTodo確認 [5分]

- 2022年度スケジュール

本日飯田さんから投影された資料を共有いただき  
次のバージョンを提示する(山崎)  
本会合に向けたML宛プログラム委員募集案内ドラフトを作成する(堀田)

- 本格体制  
アップデートした資料を提示する(前村)

#### 10. 次回打合せについて[10分]

- 次回アジェンダ(たたき台)
  - IGF2023ホスト(政府)としての検討状況報告
  - IGF MAG報告
  - 2022年のスケジュール
  - 年次会合のプログラム募集
  - 本格体制をどうするか
- 次回打合せの開催時期(3週間おき開催が原則)
  - 本日から3週間後の3/7(月) 17:00開始としたいが問題ないか？

#### 11. その他 [5分]

- 情報共有/課題提起/相談事項 など

以上

以下、本田追記。

- まずPurpose(目的)を明らかに設定する。
- 4つのセクターからバランスよく参加を募る。
- それぞれのセクターから、資金・リソース拠出を促す。
- 運営コアメンバーとアドバイザー、各団体のPoCをセットする。
- 大前提として、日本政府の各関係省庁から積極的な関与が必須(という合意を得る)
- 各セクターのインフルエンサーに、Internet Governanceの思想を広める・語ってもらう
- 毎月、毎四半期のPDCAサイクルを好循環させる

以上、本田提案追記終わり。